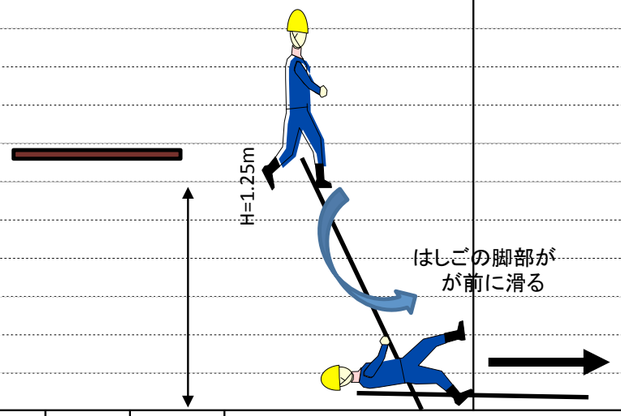
梯子の脚部が滑り、バランスを崩し墜落

墜落転落ー９

災害発生時記録							
発生月日　時	7月10日(金)16時10分			工事内容	会社の資材置き場		
被災者	職種	軽作業員	経験年	20	所属	直営	初期の対策状況含む事項(写真含)
被災程度	肋骨骨折						
災害発生状況（写真）	被災者は棚の整理を終え降りようと梯子に足を乗せた時、梯子の脚部が滑り1.25m下のコンクリートの床に 梯子と共に墜落し、梯子に脇腹をぶつけ被災。						全治2週間の診断。



番号	災害発生要因	人的要因	物的要因	管理的要因	同種工事の再発防止対策	コメント(追記・確認すべき事項)
1	梯子の使用に際して転位防止を行っていなかったこと		◎		1．梯子の脚部及び上部をアンカーで固定した	高さが低い場合、危険意識も薄れ、このような災害が発生する。法的にも梯子の転位防止は必須であり基本に忠実な管理が必要。
2	不適切な姿勢で梯子を下りたこと(前向きに降りたこと)	○			2．梯子の昇降は正しい姿勢で行うよう教育、指導を行った	

調査記入時の注意点ーー①　所属欄は5項目の該当する項目に○マークの記入　　②3要因(人的･物的･管理的)に関係･該当する要因に○ー重要要因と思われる事項に◎を記入してください。(添付要因資料参照)